

令和4年度

地域支え合い報告会を 開催します！

地域のお宝大発表会

今回で7回目となる「地域支え合い報告会」を開催します。

名取市内で支え合い活動に取り組んでいる2つの団体から、活動のきっかけや、楽しさ、参加者の声など実践を含めながら発表いただきます。

「近所の人たちと何か活動してみたい！」

「自分の住む地域にはどんな活動があるか知りたい！」

「コロナ禍でどんな工夫をしながら活動しているのか知りたい！」など

地域活動に関心のある方、実際に活動をしている方、

これから活動してみたい方、ぜひご参加ください。



日時 令和4年12月8日(木)

13:30~16:00

(13:10開場)

事前申込制

※定員200名になり次第
締め切らせていただく
場合がございます。

場所 名取市文化会館 2階 中ホール

内容

1. 講話 支え合いの重要性 ~ご近所付き合いはたからもの~
講師 東北こども福祉専門学院 副学院長 大坂 純 氏

2. 地域支え合い活動発表

コメンテーター 東北こども福祉専門学院 副学院長 大坂 純 氏
名取市長 山田 司郎 氏

市内で活動している2つの団体から取組事例を発表いただきます。
登壇者については裏面をご覧ください。

お問合せ先

社会福祉法人名取市社会福祉協議会 TEL 022-384-6669

東北こども福祉専門学院 副学院長 大坂 純 氏
(宮城県地域支え合い・生活支援推進連絡会議議長)

【講師紹介】

約20年間にわたって仙台市立病院で医療ソーシャルワーカーとして勤務。社会福祉法人の評議委員・役員・社会福祉法人ありのまま舎理事長、仙台白百合女子大学人間学部心理福祉学科の専任教授を経て、現在は東北こども福祉専門学院副学院長

保健・医療・福祉分野で活躍するソーシャルワーカー養成にあたりながら、誰もが地域で自分らしく暮らすことをテーマに、地域リハビリテーションの研究を行う。

宮城県被災者支援従事者研修、宮城県生活支援コーディネーター養成研修の講師も務め「被災者支援・地域生活支援のためのサポーターワークブック」や「生活支援コーディネーターと協議体」、「生活支援コーディネーター養成テキスト」等を執筆

地域支え合い活動発表

ゆりが丘地区 ひまわり会

本郷 力夫 氏

月4回、毎週金曜日に活動していましたが、コロナ禍において屋内活動(月2回)と屋外活動に分けて活動を継続しています。健康維持を目的に始まった会ですが、今では「安心安全な地域は自分たちでつくる」地域づくりに発展しています。

「自分たちが楽しみながら」をモットーに活動している様子をご紹介します。



館腰地区 飯野坂21

佐々木 由美子 氏、山口 よし江 氏

婦人会とJA館腰支店女性部飯野坂支部のみなさんで始めた体操サロンです。21名で始まった飯野坂第1号の通いの場なので、「飯野坂21」と名付けました。

樺坂46や乃木坂46の若さに負けないよう、楽しく健康維持に取り組んでいます。なとりん体操を始め、ごぼう先生の健康体操やお米ダンス、名取市民歌や童謡を手話で表現するなどアイデア溢れた活動内容についてお話頂きます。



参加申込票 令和4年11月25日(金) 17:00 までにお申込みください。

ふりがな	
お名前	
電話番号	

申込・お問い合わせ先

社会福祉法人
名取市社会福祉協議会
TEL:022-384-6669
FAX:022-384-6844

お電話またはFAXでお申込みください!